

令和4年度予算審査特別委員会(特急反訳)

討論・採決【速報版】

令和4年3月16日

午後4時15分 再開

○岡田委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎ 討論、採決

○岡田委員長 これより各会計予算について順次討論・採決を行います。

まず初めに、議案第16号「令和4年度大阪府泉南市一般会計予算」について討論を行います。討論はありませんか。

○大森委員 賛成の討論をさせていただきます。

市長、副市長、あとは定年を迎える方とかにとっては、最後の予算ということで、骨格ですけれども、コロナがあったりウクライナのことがあったりして、なかなか予算の査定も大変だったかというふうに思います。

そういう中で、また人口減の問題とか、財政難の問題とか、そういう課題も抱えながら作った予算だというふうに思います。

骨格予算ですけれども、そういうところも評価しながら賛成させていただきたいというふうに思います。

SENNAN LONG PARKがすごく成功しているということをお聞きしたり、基金も増えているという状況なので、本予算に向けて予算審査特別委員会でも、今回は何度か厳しい財源でできませんというふうな答弁も返ってきて、冷たいなど思いながら答弁を聞いていたんやけれども、ちょっとそういう展望も持ちながら、予算も組んでいただきたいというふうに思います。

あとちょっと言わせてもらえれば、前例踏襲主義をしないようにしたいというふうに、予算の作り方か、あらましかんかんで書いてあったと思うんやけれども、駐車場とか、それからお風呂とかいうところが人権推進課に入っています。

それから、やっぱり南ルートについても、南ルートがええか悪いかは別にして、南ルート等早期実現期成会ができたころは、やっぱり議会で空港等まちづくり対策特別委員会があったりとか、それから行政の側、市役所の中にも空港担当の特別

なところがあって、やっぱり利用者の予測とか、いろんなことを市のほうからも説明があって、それで南ルートがええんかどうか、造るんかどうかとか、財政が本当にええんかとか、そういうことを熱心に議論しながらやってきました。

それに比べると、前例踏襲主義的なことで続けておられるんじゃないかと、そういう根本的な議論もしながらするならば、やってほしいというふうに思ったりもしました。

それからあと、自主環境整備補助金も、最初に結んだところから、覚書で変更はありますけれども、やっぱり最初に結んだ協定というんですか、それを引き継ぐような形になっていると思うので、そういうところ、これはまだそう簡単にはやっぱり打破するというでも、市長も掛け声を掛けられてもなかなか大変なことやなというふうにも思いましたので、そういうこともまた挑戦していただいたらということで、期待を込めて賛成させていただきます。

○岡田委員長 ほかにありませんか。——以上で本件に対する討論を終結いたします。

これより議案第16号を採決いたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○岡田委員長 御異議なしと認めます。よって議案第16号は、原案のとおり可決されました。

続いて、議案第17号「令和4年度大阪府泉南市樽井地区財産区会計予算」から議案第33号「令和4年度泉南市下水道事業会計予算」までの計17件について、一括して討論を行います。討論はありませんか。

○大森委員 国民健康保険事業特別会計予算と公共用地取得事業特別会計予算について反対いたします。

国保料はやっぱり値上げになっていて、もう今給料も年金も上がらない。それから一方で物価が上がって、本当に生活が苦しいときに、広域化の中で、もうそういう制度ですと、担当の方がおっしゃったけれども、こういう値上げにはやっぱり賛成できないということです。

それから、公共用地取得に関わる基金も、やっ

ぱり土地開発公社のああい清算せざるを得ないような塩漬け用地の購入とかのこの結果であって、もうこれに関する市の責任とか、土地開発公社みたいな政策、誘導してきた国の責任とか、それから貸手責任の、やっぱり銀行の責任などを考えると、この会計にも賛成できないということで反対とします。

○岡田委員長 以上で本件に対する討論を終結いたしました。

これよりただいま討論のありました各会計予算のうち、反対討論のありました議案から順次採決いたします。

まず初めに、議案第28号「令和4年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計予算」を採決いたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり可決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○岡田委員長 起立多数であります。よって議案第28号は、原案のとおり可決することに決定をいたしました。

次に、議案第32号「令和4年度大阪府泉南市公共用地取得事業特別会計予算」を採決いたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり可決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○岡田委員長 起立多数であります。よって議案第32号は、原案のとおり可決することに決定をいたしました。

次に、ただいま採決いたしました2件の会計を除く議案第17号、議案第18号、議案第19号、議案第20号、議案第21号、議案第22号、議案第23号、議案第24号、議案第25号、議案第26号、議案第27号、議案第29号、議案第30号、議案第31号、議案第33号の以上15件の各会計予算について、これより一括して採決をいたします。

お諮りいたします。本15件については、いずれも原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○岡田委員長 御異議なしと認めます。よって本15件については、いずれも原案のとおり可決されま

した。

引き続きまして、議案第35号「令和4年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第1号）」の審査を行います。

それでは、これより議案の審査を行います。

議案第35号「令和4年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第1号）」を議題とし、質疑を行います。

本件については、質疑の通告がありますので、質疑を許可いたします。河部委員の質疑を許可いたします。

○河部委員 もう簡単にちょっと聞かせていただきます。

今回新年度予算の会計の補正予算ということで、1億2,700万円ほど出ておりますけれども、そのうち4点ちょっと質問させていただきます。

1つは、総務費の関係で、これは全部新型コロナウイルスの感染症対策事業ということで出ているんですけども、一応内容としては、自宅療養者等に食料品等を支援する経費ということで説明されているんですけども、具体的に、食料品等の内容とかについてお聞きしたいのと、あわせて、回数ですね。毎日行っているのか、あるいは1週間にまとめて行っているのかとか、その辺りをちょっと教えていただきたいと思います。

2点目は、民生費の児童福祉総務費として、これも新型コロナウイルス関連ですけれども、子育て世帯への支援に伴う食事の無償提供に係る経費ということで、昨年度から行っている子ども食堂への支援の関係かなと思うんですが、この内容について改めてちょっと説明いただきたいなと思います。

3点目として、教育費の国際教育推進費として、新型コロナウイルス関連の事業ですが、外国にルーツのある児童生徒家庭の教育相談及び国際交流活動に係る経費ということで説明されておるんですが、具体的にちょっと説明をいただきたいと思います。

最後、これも教育費の中学校給食費の関係で、新型コロナウイルス感染症対策事業ということで、説明としては、中学校の給食提供における食器等の購入云々と書いているんですけども、今既に

中学校給食については、業者のほうでランチボックスを購入して提供が行われていると思うんですけども、改めてこの食器等を買い直すのかどうか、この辺の詳しい説明をよろしくお願いします。

○木津西危機管理課長 そうしましたら、私のほうからは、1点目の御質問でありますコロナ感染症の自宅療養者等への食料支援の食料品等の具体的な内容、回数について御説明させていただきます。

まず、支援物資の内容といたしましては、自宅療養者の方々には食料品としてレトルトパックの御飯、おかゆ、栄養ゼリー、お茶、スポーツドリンク、野菜ジュース、レトルトカレーとレトルトのおかず、インスタントみそ汁、コーンスープ、カップ麺の11品目を約3日分。

これに日用品といたしまして、白ティッシュペーパー、除菌ウェットティッシュ、トイレトペーパー、ハンドソープ、手指消毒液、サージカルマスク、市指定のごみ袋、また女性の方には衛生用品の要否をお聞きし、希望される方にはお届けしております。日用品については7品目、または8品目を御提供させていただいております。

濃厚接触者の方々には、さきに申しあげました食料品11品目に、さらにもう1品目を加えまして、約1週間分を提供させていただいております。

これらの物資を1人分ずつそれぞれ箱詰めいたしまして、回数の部分になるんですけども、お申しいただいた当日または翌日に、まとめて1回でお届けさせていただいております。

以上でございます。

○奥野家庭支援課長 それでは、私のほうからは、民生費、児童福祉費の新型コロナウイルス感染症対策事業、子育て世帯への支援に伴う食事の無償提供に係る経費ということで御答弁さしあげます。

こちらは、子育て世帯支援活動事業補助金といたしまして、新型コロナの影響によって家庭で過ごす子どもや収入が減少している子育て世帯を対象にしまして、お弁当を無償で配達及び配布するデリバリー・テイクアウトの事業など、食の支援を実施する団体等に対して補助をするものでございます。

対象は、子ども食堂やボランティア団体などになってございまして、令和2年度は2団体、令和

3年度は3団体に実施いただいております。

令和4年度は、予算360万円のうち、1団体120万円を上限といたしまして、最大で6団体まで配分を予定しております。

私のほうからは以上です。

○鳴戸人権国際教育課長 私のほうからは、3つ目の御質問にありました外国にルーツのある児童生徒家庭の教育相談及び国際交流活動に係る経費についての事業内容の御説明をさせていただきます。

この事業では、大きく2つのことを進めていきたいと考えております。

1つ目は、コロナ禍でも、泉南市に在住しています外国にルーツのある児童生徒家庭を孤立させないためのサポート体制の構築をしていく事業です。

具体的には、相談室を鳴滝小学校内の部屋をお借りして設置する中で、相談体制を整え、対面での相談、それからオンラインでの相談、メールや電話での相談といった母語で直接疑問に思ったこと、教育に関連することを相談できるような体制をつくっていききたいと考えております。その相談体制を整えるための備品等の経費を予算に入れさせていただきます。

もう1点につきましては、JET、CIRを中心とした国際交流活動の拠点としても、その部屋を使っていきたいと考えております。

具体的には、様々な場所で行う国際交流イベントの企画や準備、打合せなどに使用したり、コロナ禍でも実施可能なオンライン用の動画の撮影であったり、そしてリモートでの国際交流活動を実施する場所として活用していきたいと考えております。

以上です。

○桐岡教育部参事兼教育総務課長 中学校給食の食器購入につきましては、食育の一環といたしまして、食品ロスの削減を目指しまして、現在中学校給食における御飯の配膳方式、ランチボックス型でございまして、こちらのほうをランチボックスから食缶方式への変更を検討していくために、全生徒の食器、飯わんを購入するのと、それを運ぶための食器用コンテナを購入することを予定しております。

以上です。

○河部委員 ありがとうございます。ちょっと食料品の関係で改めてなんですけれども、大体たくさんのもを提供するという事は分かったんですけども、例えばある家庭、御主人、奥さん、そして子どもさんがいる家庭で、そのうち1人が感染したというパターンの場合、どういう配送になるのかですね。

もう当然、玄関に置き配やと思うんですけども、それはどういう形になるのか。

さっき1つの箱詰めで11品目、濃厚接触者は1週間分、感染された方3日間と言われたと思うんですけども、そういうケースの場合はどういう形になるのかというのを、分かりやすく説明していただけたらと思います。

あと、外国にルーツのある児童生徒の関係ですけども、鳴滝小学校のほうで、そういう相談できる部屋を1室設けるということで今あったんですけども、具体的に例えば週何回で、どの時間帯でそういった相談を受け付けているのか、もうちょっと詳しく教えていただけたらと思います。

○鳴戸人権国際教育課長 実際にその部屋を活用しての相談事業につきましては、保護者さんなどのニーズに合わせて、随時勤務しているJET、CIRが、その部屋に、保護者さんのニーズに合わせた時間帯で行きまして相談を行うというところで、基本的には9時から4時45分までがCIRの勤務となっているんですけども、月曜日から金曜日までのどの時間帯でも保護者さんのニーズに合わせて行っております。

内容によってとか、保護者さんの就労状況によっては、CIRの勤務時間を少し調整して、ずらしながら、夕方以降ということも想定して考えております。

以上です。

○木津西危機管理課長 そうしましたら、配送の方法かと思えますけれども、まず濃厚接触になられた方、自宅療養者の方、それぞれお一人お一人に1箱ずつ梱包してお届けさせていただいております。委員のほうからおっしゃっていただいたように、置き配でお届けさせていただいております。

ですので、例えば3人家族の方々が、全て対象

となられた場合には、3箱を玄関先に置き配でお届けすると、そのような形を取ってございます。

以上でございます。

○岡田委員長 以上で通告による質疑を終結いたします。

ほかに質疑はありませんか。

○大森委員 1つは、ホームベースのところの生徒用ロッカーの移設と書いてありますけれども、ちょっと具体的な中身と、多目的トイレ、これは信達中学校とかいう説明があったと思うんですけども、信達中学校は最も古くに多目的トイレを導入したところだと思うんですけども、老朽化によるものなのか、その辺のところを教えてください。

それと、前もちょっとお聞きしたんですけども、コロナ対策費が少ないんじゃないかということで質問したことがありましたけれども、副市長ほうから6月議会に向けて予算を組んでいきたいと、そのつもりでしているの、御安心をというような答弁があったと思います。

実際、市長も替わるし、副市長もおられなくなるし、いろんな体制の変化もあるんですけども、新しい市長が来ても、やっぱりすぐにコロナ対策を出せるように、職員の皆さんは十分に練って、遅れることがないようにしてほしいと思うので、単純な要望なので、別に答弁がなくても構いませんけれども、ちょっとその3点をお願いします。

○桐岡教育部参事兼教育総務課長 それでは、まず1点目、泉南中学校のロッカー移設の費用については、泉南中学校のホームベースは、通常の教室よりも狭く、密を生じやすいという特徴がございます。

そのため、今回各ホームベースに設置しております生徒用のロッカー、これを片方のホームベースに一括してまとめることにより、残ったホームベースを広く使って、学年の職員室や教科のメディアコーナーなどの新しい使い方をするために移設するものでございます。

それと、信達中学校の多目的トイレの修繕につきましては、信達中学校につきましては、既に多目的トイレの改修工事を実施しておりますけれども、今回実施するのは、特別棟1階のトイレを洋

式化、それと手洗いの自動水栓化、それとバリアフリー化をすることによって、コロナ対策を取ると同様に、障害者やLGBTQに配慮したトイレ環境を整備することを目的としております。

以上です。

○大森委員 ちょっとホームベースの使い方がよく分からなかった。片方っておっしゃったのはどうということなのかよく分からなかったんやけれども、ホームベースのロッカーを移設したら、ホームベースからもロッカーをなくすんですかね。じゃないんですか。

今、ホームベースを使うことがあるのかなと、ほとんどないですよ、今たしかね。その上にロッカーがなくなったりしたら、ますますホームベースを使うことがなくなるんじゃないか。今の説明をお聞きすると、そんなふう聞こえたので、ちょっとその辺の説明をもう一度お願いいたします。

○桐岡教育部参事兼教育総務課長 ホームベースというのは、各学年クラス数分ありますので、基本的には4つございます。今回のロッカーの移設につきましては片方、2つの部屋のロッカーをもう片方に寄せるとい形になりますので、4つのうち2つがロッカーのない部屋、残り2つがロッカーばかりある部屋になります。

ですので、ロッカーがなくなった部屋については、ある程度広く使えますので、泉南中学校のほうでその活用方法を、新たな教科の部屋にするとか、それからメディアコーナーとして使用するか、新たな使い方を模索するものでございます。

以上です。

○大森委員 コロナ禍があるということですがけれども、教科センター方式でする場合には、このホームベースというのは絶対あって、広めにしてそういう対策をしていたということやけれども、コロナのせいとはいえ、もうあれですかね、なんていうか、教科センター方式ということ自体が、コロナの下でうまく運用できていないという状況にあるんですかね。

○阪上教育部参与 教科センター方式についてお答えいたします。

大森委員御指摘のように、今現在もうコロナ禍

の中で密を避けるということで、通常の教科教室を基本に置いて、従来どおりの形に近い形態でやっておりますけれども、先ほど桐岡参事からありましたように、ホームベースの4つのうちの2つにロッカーを固めて、残りの2つを教科教室や、それ以外の学習活動に使おうということで、来年度この令和4年度の夏休み以降を契機に、教科センター方式を、これまでとはやり方を少し変えて、再スタートしていくということで、今現在学校のほうで取組を進めているところでございます。

以上です。

○井上委員 それでは、ちょっと何点か確認のほうだけさせていただきます。

まず、歳入で財政調整基金繰入金の1,777万1,000円の使用目的を教えてください。

続いて、歳出で総務費と土木費で、防犯カメラの設置に係る経費の新規計上というところで、それぞれの設置場所と設置台数を、改めて確認をさせていただきます。

以上です。

○清野財政課長兼行革・財産活用室参事 財政調整基金の使用目的でございますが、今回の新型コロナウイルス感染症対策事業におけます一般財源として繰り入れる形のものでございます。

以上です。

○松野総務課長 私のほうからは、防犯カメラの設置場所についてお答えさせていただきます。

防犯カメラの設置台数につきましては、庁舎の出入口や通路を含めまして、合計で23台というふうに考えております。

以上です。

○市川都市整備部次長兼道路課長 私のほうからは、土木費の防犯カメラの設置について御説明したいと思います。

この防犯カメラは、りんくうタウン内の府道と市道の交差点、樽井浜口交差点、サザンスタジアム前に2台設置する予定でございます。

それから、もう1つ、府道の泉佐野岩出線と市道の交差点の中部ポンプ場前に1台設置する予定にしております。合計3台の設置を予定しております。

以上でございます。

○石橋副委員長 先ほど多目的トイレの改修でLGBTQに対応ということなんですけれども、既存の場所にどういうふうに対応するのかという、ただ新設だと赤が誰々、青が何とか、黄色がみたいな施設もあつたりするんですけれども、どういうふう具体的に予算の中で対応されるんでしょうか。

委員長署名

○桐岡教育部参事兼教育総務課長 今現在使っていないトイレを、使えるように整備するというのが1点目と、整備するに当たりまして、特に子どもさん、児童生徒が使うこととなりますけれども、その中で、LGBTQの問題がやはり出てくる可能性もありますので、基本的には多目的トイレ、多機能トイレという形で男女の別がないようなトイレを整備したいと考えております。

令和4年度予算審査特別委員会委員長

岡田好子

ただ、その具体的中身につきましては、今後学校とまた改めて事業者さんと詰めていきたいと考えております。

以上です。

○岡田委員長 以上で本件に対する質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論はありませんか。
———討論なしと認めます。

以上で本件に対する討論を終結いたします。

これより議案第35号を採決いたします。

お諮りいたします。本件は、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○岡田委員長 御異議なしと認めます。よって議案第35号は、原案のとおり可決されました。

以上で本特別委員会に付託を受けました令和4年度泉南市各会計予算18件及び補正予算1件の計19件の議案の審査を終結いたします。

連日にわたり、慎重なる御審査をいただきまして、誠にありがとうございました。

なお、本会議における委員長の報告につきましては、私に一任をいただきますようお願いいたします。

これもちまして、令和4年度予算審査特別委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後4時40分 閉会

(了)